

# 日立金属株式会社

## 2020年度第3四半期決算

### [目次]

1. 2020年度第3四半期決算
2. 2020年度第3四半期セグメント別業績
3. 財政状態
4. 連結キャッシュフロー
5. 2020年度業績予想修正

2021年1月28日

# 1-1. 3Q累計概況(1)

## 全体概況

- COVID-19影響による需要減少で、3Q累計では前年同期比減収減益
- 3Qは需要回復により売上収益、調整後営業利益とも想定を上回る
- 足元の回復状況により、2020年度業績予想を見直し

## 市場状況

- COVID-19拡大を受けて世界各地域における経済・社会活動が大きく制限される状況が継続
- 世界経済は、全体としては厳しい状況だが、地域別では中国や米国等で景気持ち直しの動き
- 市場分野別状況
  - [自動車]** 3Q累計では、1QのCOVID-19影響による操業停止などの影響により需要減少したが、2Q以降回復の動きが継続し、3Qは想定を上回る回復
  - [航空機]** 航空機材の需要減少により、航空機関連材料需要が減少
  - [FA・ロボット]** 2QからFA・ロボット生産の回復が始まり、3Qはさらに回復
  - [半導体・スマホ]** 5G関連の設備やサーバー機器等の情報通信向けが堅調
  - [医療]** COVID-19対応に必要な機器類の需要は堅調

## 1-2. 3Q累計概況(2)

- COVID-19影響による需要減少で、3Q累計は2Q累計に引き続き、前年同期比減収減益
- 3Qに入り、自動車やFA・ロボット等で回復傾向が顕著となり、3Q累計でも売上収益、調整後営業利益とも想定を上回った
- 事業分野別状況
  - [自動車]** 3Q累計では減少だが、2Qからの需要回復により、工具鋼は年末には在庫が適正化。産機材、自動車鋳物、磁性材料、自動車用電装部品の回復が継続し、3Qは想定を上回る
  - [航空機]** 航空機材の需要減少により、航空機関連材料の需要低迷が継続
  - [FA・ロボット]** 機器電線は2Qから需要の回復が継続し、磁性材料は3Qから装置メーカー向け需要の回復が始まる
  - [半導体・スマホ]** 5G関連の設備やサーバー機器等の情報通信向けが堅調
  - [医療]** CT用シンチレータ、医療用プローブケーブル等は堅調だが、カテーテル用チューブは減少

# 1-3. 業績

金額単位：億円 (斜体文字は利益率)	2019年度		2020年度				増減
	3Q(10-12月)	3Q累計(A)	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計(B)	前年同期比
	1\$=109円 1€=120円 1元=15.5円	1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円	1\$=108円 1€=118円 1元=15.2円	1\$=106円 1€=124円 1元=15.4円	1\$=105円 1€=125円 1元=15.8円	1\$=106円 1€=122円 1元=15.4円	(B/A-1) × 100 [%] またはB-A
売上収益	2,141	6,710	1,548	1,860	2,006	5,414	△19%
調整後営業利益*	2.8% 59	1.8% 118	△4.7% △73	△2.7% △51	1.9% 38	△1.6% △86	△204
IFRS営業利益	1.4% 29	△5.2% △347	△4.1% △64	△17.3% △322	0.3% 7	△7.0% △379	△32
税引前当期利益	30	△357	△71	△324	1	△394	△37
親会社株主に 帰属する当期利益	21	△389	△33	△299	△5	△337	+52

\*:調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

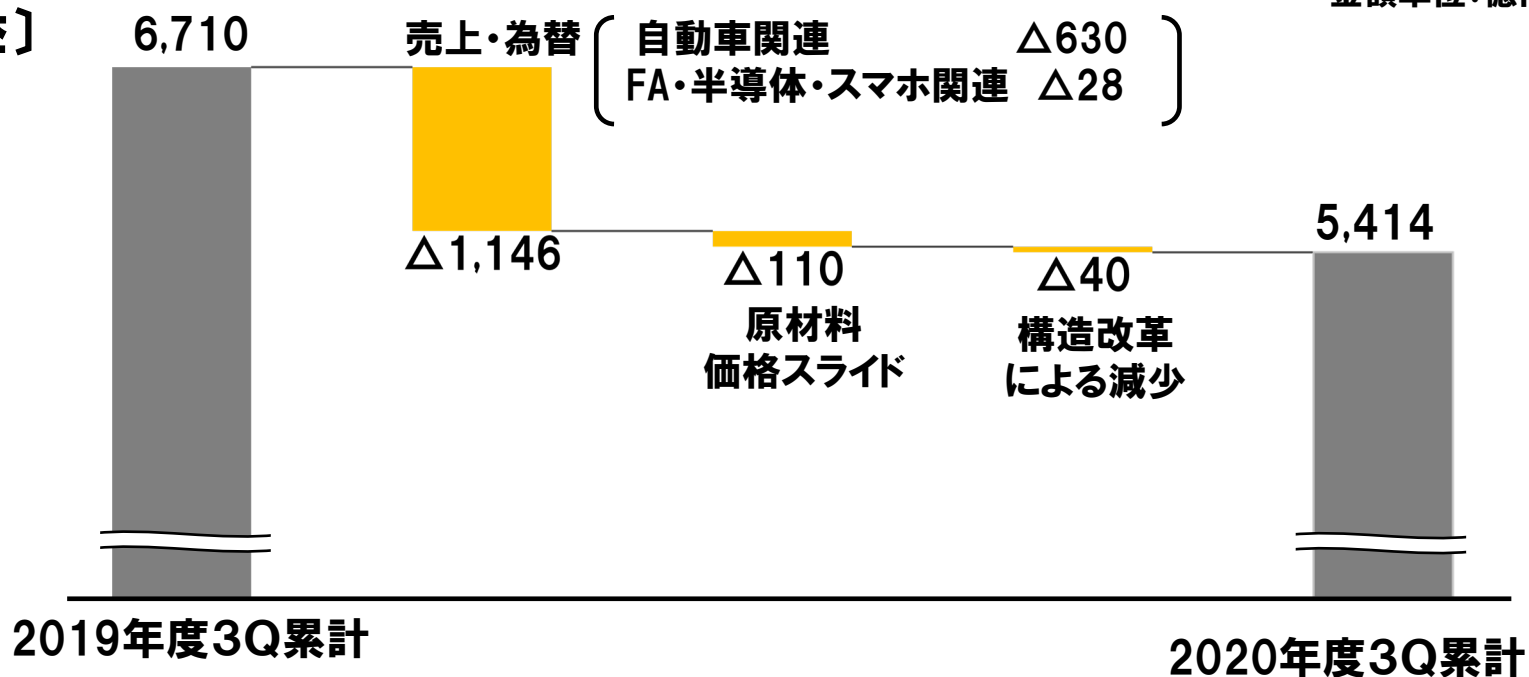
## 地域別売上

金額単位：億円		日本	北米	中国	その他アジア	欧州	その他	
2019年度	売上収益	3,092	1,858	496	786	327	151	
	3Q累計	売上比率	46%	28%	7%	12%	5%	2%
2020年度	売上収益	2,488	1,421	529	623	250	103	
	3Q累計	売上比率	46%	26%	10%	11%	5%	2%
	売上収益 前年同期比	△20%	△24%	+7%	△21%	△24%	△32%	

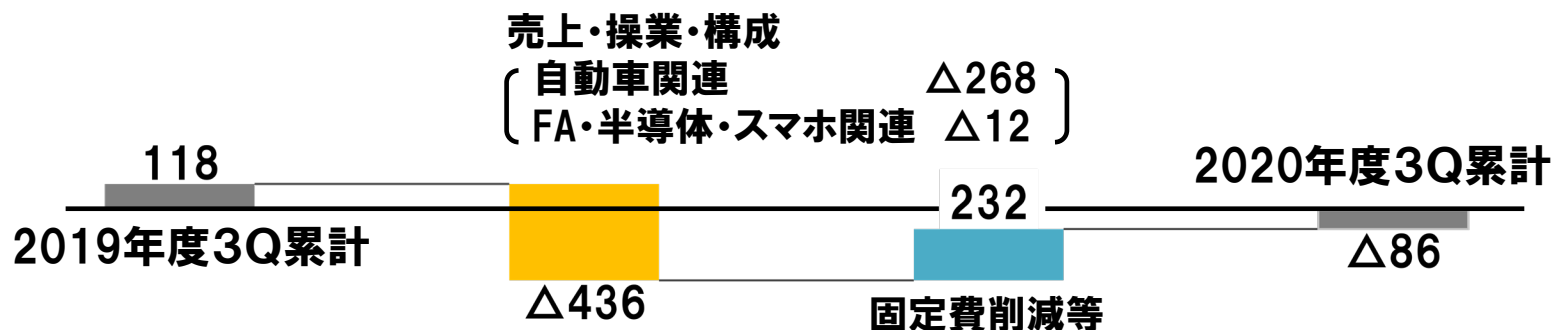
# 1-4. 売上収益・調整後営業利益の増減要因(前年同期比)

金額単位: 億円

## 〔売上収益〕



## 〔調整後営業利益〕

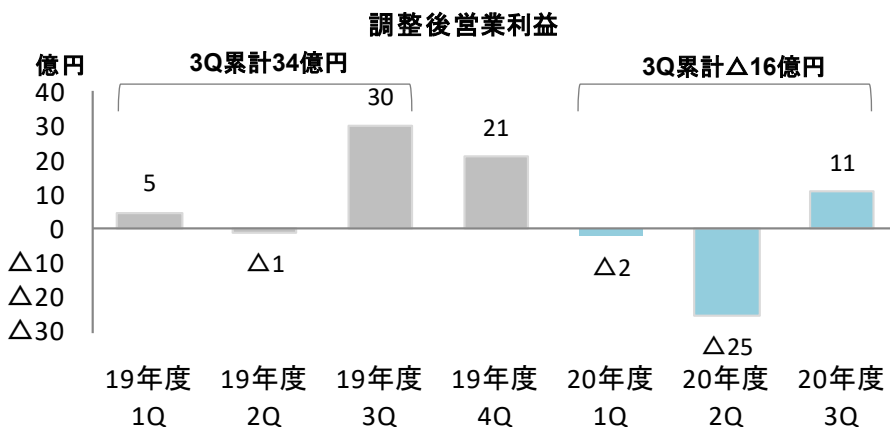
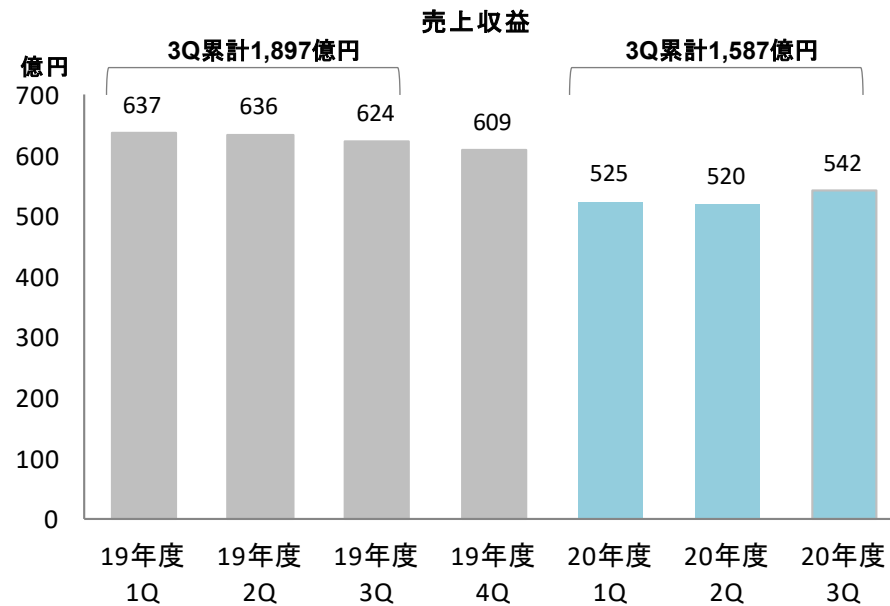


## 2-1. セグメント別業績

		2019年度				2020年度				増減 前年同期比	
		3Q (10-12月)		3Q累計		1Q (4-6月)		2Q (7-9月)			3Q (10-12月)
金額単位:億円 (斜体文字は利益率)											
金属材料	売上収益	624	1,897	525	520	542	1,587	△16%			
	特殊鋼製品	調整後営業利益	4.8% 30	1.8% 34	△0.4% △2	△4.8% △25	2.0% 11	△1.0% △16	△50		
		IFRS営業利益	3.4% 21	1.3% 25	2.9% 15	△19.4% △101	1.1% 6	△5.0% △80	△105		
	売上収益	693	2,268	402	636	677	1,715	△24%			
	素形材製品	調整後営業利益	△0.1% △1	0.5% 11	△17.4% △70	△4.9% △31	△1.8% △12	△6.6% △113	△124		
		IFRS営業利益	△2.2% △15	△0.4% △9	△18.2% △73	△6.4% △41	△3.0% △20	△7.8% △134	△125		
	小計*	売上収益	1,317	4,165	927	1,156	1,219	3,302	△21%		
		調整後営業利益	2.2% 29	1.1% 45	△7.8% △72	△4.8% △56	△0.1% △1	△3.9% △129	△174		
		IFRS営業利益	0.5% 6	0.4% 16	△6.3% △58	△12.3% △142	△1.1% △14	△6.5% △214	△230		
機能部材	売上収益	283	889	221	257	277	755	△15%			
	磁性材料・ パワー	調整後営業利益	2.8% 8	0.1% 1	△2.3% △5	0.4% 1	3.6% 10	0.8% 6	+5		
	エレクトロニクス	IFRS営業利益	2.1% 6	△48.1% △428	△2.3% △5	△60.7% △156	3.2% 9	△20.1% △152	+276		
	売上収益	539	1,649	399	443	508	1,350	△18%			
	電線材料	調整後営業利益	3.0% 16	3.2% 53	△1.3% △5	0.5% 2	4.5% 23	1.5% 20	△33		
		IFRS営業利益	3.0% 16	3.2% 53	△0.8% △3	△3.8% △17	4.7% 24	0.3% 4	△49		
	小計*	売上収益	822	2,538	620	700	785	2,105	△17%		
		調整後営業利益	2.9% 24	2.1% 54	△1.6% △10	0.4% 3	4.2% 33	1.2% 26	△28		
		IFRS営業利益	2.7% 22	△14.8% △375	△1.3% △8	△24.7% △173	4.2% 33	△7.0% △148	+227		
その他・調整額	売上収益	2	7	1	4	2	7	-			
	調整後営業利益	6	19	9	2	6	17	△2			
	IFRS営業利益	1	12	2	△7	△12	△17	△29			
合計	売上収益	2,141	6,710	1,548	1,860	2,006	5,414	△19%			
	調整後営業利益	2.8% 59	1.8% 118	△4.7% △73	△2.7% △51	1.9% 38	△1.6% △86	△204			
	IFRS営業利益	1.4% 29	△5.2% △347	△4.1% △64	△17.3% △322	0.3% 7	△7.0% △379	△32			

\*:セグメント間相殺前の単純合計値

## 2-2. 3Qセグメント別業績: 特殊鋼製品(1)



### 【売上収益】

(3Q累計 前年同期比)

#### ・工具鋼

3Q累計では国内外での需要減により減収、年末には流通を含む在庫が適正化、需要回復傾向

#### ・産機材

3Q累計では減収、自動車関連が2Q以降需要回復し堅調

#### ・航空機・エネルギー関連材料

航空機関連材料が民間需要を中心に減少し減収

#### ・電子材

有機ELパネル関連部材が伸長、クラッド材はスマホや電池向けで増加したが、半導体パッケージ材料が自動車関連製品向けを中心に減少したこと等により、全体として前年同期並み

#### ・ロール

各種ロール、射出成形機用部品、鉄骨構造部品：需要減により減収

### 【調整後営業損益】

主力の工具鋼や産機材の需要減により減益

### 【IFRS営業損益】

調整後営業利益の減少に加え、航空機・エネルギー事業の減損(2Q)により減益

## 2-3. 3Qセグメント別業績:特殊鋼製品(2)

金額単位:億円	2019年度		2020年度				増減 前年同期比
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計	
売上収益	624	1,897	525	520	542	1,587	△16%
特殊鋼*1	560	1,710	470	466	495	1,431	△16%
ロール*1	64	187	55	54	47	156	△17%
調整後営業利益	30	34	△2	△25	11	△16	△50
調整後営業利益率	4.8%	1.8%	△0.4%	△4.8%	2.0%	△1.0%	△2.8%
IFRS営業利益	21	25	15	△101	6	△80	△105

製品別増減(前年同期比)	1Q	2Q	3Q	3Q累計
工具鋼*2	△30%	△32%	△21%	△28%
産機材*2	△27%	△23%	△13%	△21%
航空機・エネルギー*2	△34%	△37%	△45%	△38%
電子材*2	0%	△2%	+4%	+1%
ロール*3	△10%	△12%	△27%	△17%

\*1:セグメント間相殺前の単純合計値

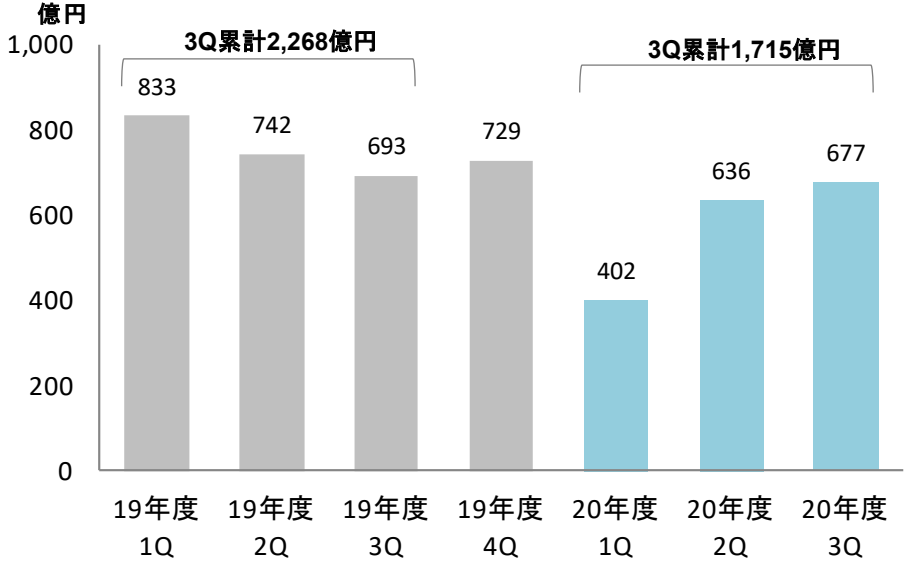
\*2:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

\*3:セグメント間相殺前の単純合計値の増減比を表示

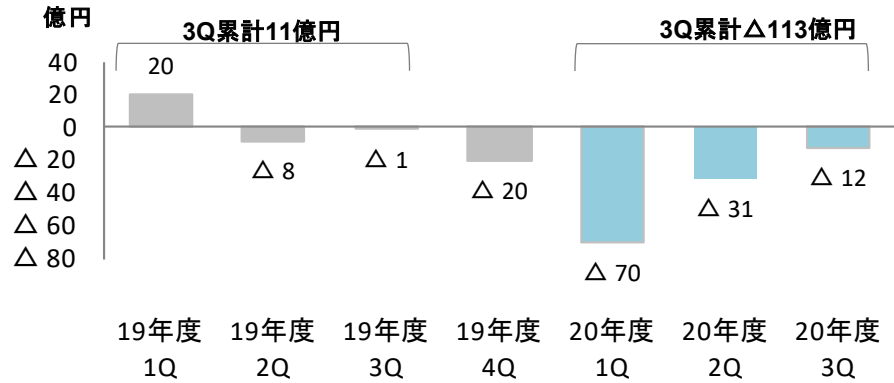


# 2-4. 3Qセグメント別業績:素形材製品(1)

売上収益



調整後営業利益



**【売上収益】**

(3Q累計 前年同期比)

・自動車用鋳物

鑄鉄製品および耐熱鑄造部品:  
3Q累計では、1Qの世界各地の主要顧客の操業停止影響等により減収、2Q以降、各地域の自動車販売台数の増加により、回復基調

・配管機器

継手類:  
国内の住宅着工戸数や大規模建設工事案件の減少により、減収  
半導体製造装置用機器:  
設備投資需要の回復等により増収

**【調整後営業損益】**

主力の自動車鋳物事業の需要が減少したことにより減益

## 2-5. 3Qセグメント別業績：素形材製品(2)

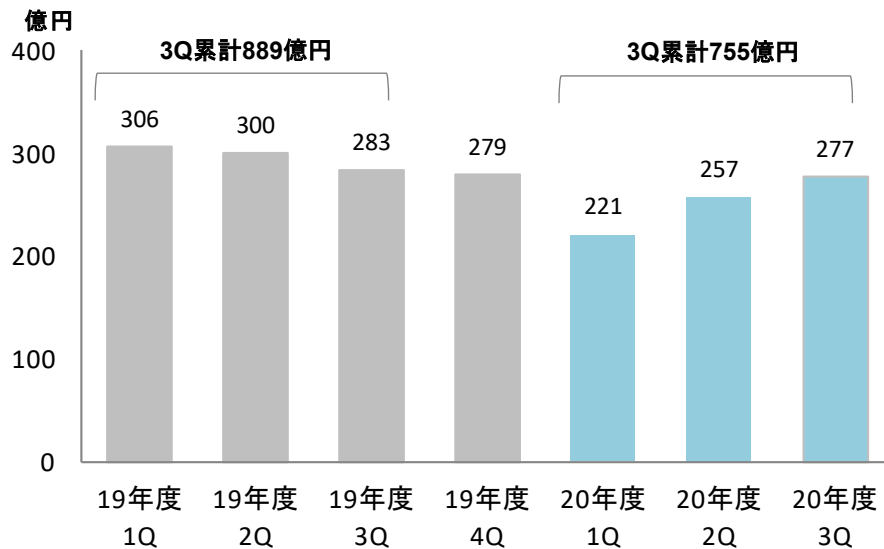
金額単位:億円	2019年度		2020年度				増減 前年同期比
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計	
売上収益	693	2,268	402	636	677	1,715	△24%
自動車鑄物*	570	1,920	304	535	564	1,403	△27%
Waupaca社*	391	1,375	222	398	394	1,014	△26%
配管機器*	123	348	98	101	113	312	△10%
調整後営業利益	△1	11	△70	△31	△12	△113	△124
調整後営業利益率	△0.1%	0.5%	△17.4%	△4.9%	△1.8%	△6.6%	△7.1%
IFRS営業利益	△15	△9	△73	△41	△20	△134	△125

\*:セグメント間相殺前の単純合計値

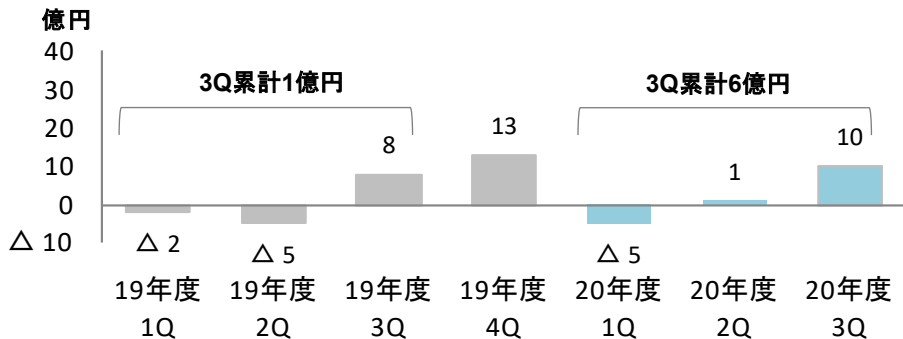
製品別増減(前年同期比)	1Q	2Q	3Q	3Q累計
鑄鉄製品 [Waupaca社] (重量)	△55%	△10%	△2%	△23%
鑄鉄製品 [その他] (重量)	△57%	△20%	△10%	△30%
耐熱鑄造部品ハーキュナイト® (重量)	△29%	△9%	+21%	△5%

# 2-6. 3Qセグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(1)

売上収益



調整後営業利益



**【売上収益】** (3Q累計 前年同期比)

- ・**磁性材料**  
希土類磁石およびフェライト磁石：  
3Q累計では1Qを底に需要が大きく落ち込んだ影響により減収だが、2Q以降自動車用電装部品の需要回復が継続、3QからはFA・ロボットやエレクトロニクス関連需要も徐々に立ち上がり傾向
- ・**パワーエレクトロニクス**  
軟磁性材料およびその応用品：  
サーバー機器等の情報通信向けが堅調だが変圧器用のアモルファス金属材料の需要減により減収  
セラミックス製品：  
医療機器向けの需要が増加したが、通信機器向けの需要減により減収

**【調整後営業利益】**

3Q累計では増益

**【IFRS営業損益】**

19年度426億円、20年度(2Q) 157億円の減損計上

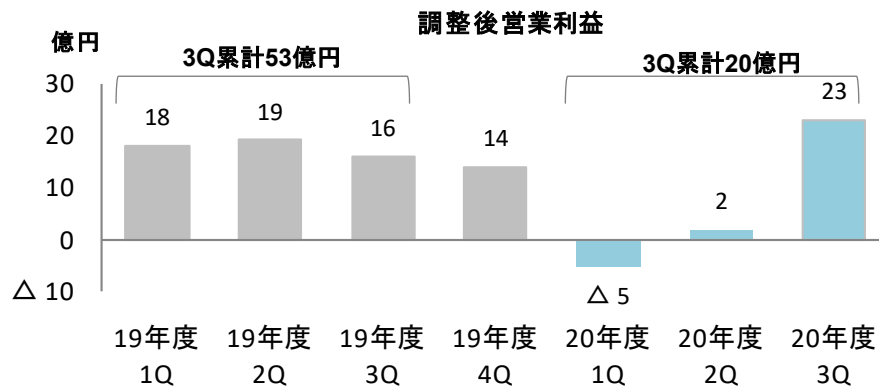
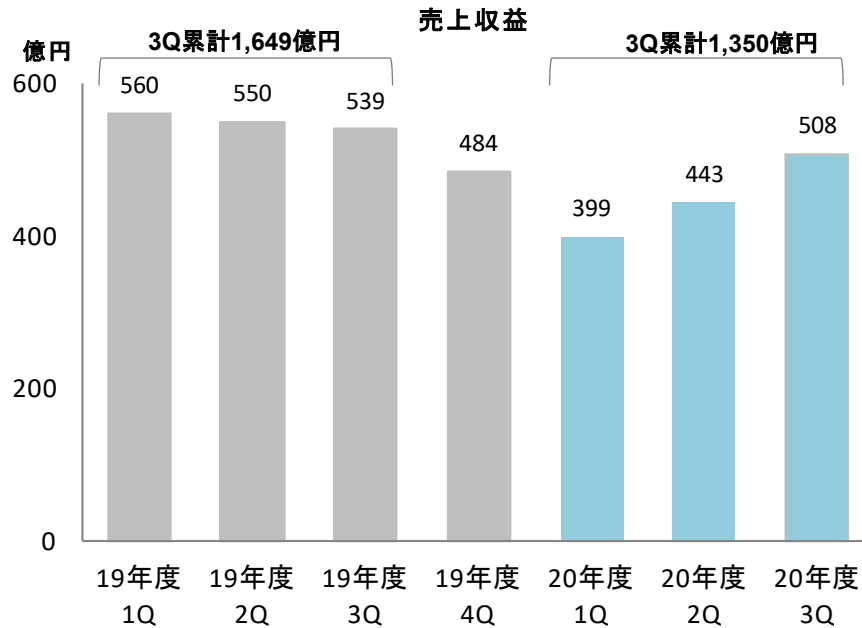
## 2-7. 3Qセグメント別業績：磁性材料・パワーエレクトロニクス(2)

金額単位:億円	2019年度		2020年度			増減 前年同期比	
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)		3Q累計
売上収益	283	889	221	257	277	755	△15%
磁性材料*	192	611	136	170	188	494	△19%
パワーエレクトロニクス*	91	278	85	87	90	262	△6%
調整後営業利益	8	1	△5	1	10	6	+5
調整後営業利益率	2.8%	0.1%	△2.3%	0.4%	3.6%	0.8%	+0.7%
IFRS営業利益	6	△428	△5	△156	9	△152	+276

\*:セグメント間相殺前の単純合計値

製品別増減(前年同期比)	1Q	2Q	3Q	3Q累計
希土類磁石(重量)	△36%	△21%	△2%	△20%
フェライト磁石(重量)	△39%	△21%	+3%	△19%

## 2-8. 3Qセグメント別業績:電線材料(1)



### 【売上収益】

(3Q累計 前年同期比)

自動車用電装部品を中心に需要減少し、減収

#### ・電線

鉄道車両用電線:

国内需要は減少したが、中国向け需要が増加し、増収

医療向け:

医療用プローブケーブルは前年同期並みだが、カテーテル用チューブが減少

機器用電線:

FA・ロボット向けや5G基地局等の需要が増加

巻線:

3Q累計では減収だが、3Qに入り自動車向け中心に回復傾向

#### ・自動車部品

3Q累計では減収だが、自動車市場の回復を受けて、自動車用電装部品を中心に需要が回復、3Qでは前年同期を上回る

### 【調整後営業損益】

電線、自動車部品とも需要減少により減益

## 2-9. 3Qセグメント別業績：電線材料(2)

金額単位:億円	2019年度		2020年度				増減 前年同期比
	3Q(10-12月)	3Q累計	1Q(4-6月)	2Q(7-9月)	3Q(10-12月)	3Q累計	
売上収益	539	1,649	399	443	508	1,350	△18%
調整後営業利益	16	53	△5	2	23	20	△33
調整後営業利益率	3.0%	3.2%	△1.3%	0.5%	4.5%	1.5%	△1.7%
IFRS営業利益	16	53	△3	△17	24	4	△49

製品別増減(前年同期比)	1Q	2Q	3Q	3Q累計
鉄道*	△15%	+10%	+12%	+2%
医療*	+14%	△11%	△17%	△5%
FA・ロボット*	+7%	+3%	+26%	+12%
巻線*	△27%	△19%	+3%	△15%
電装部品*	△49%	△13%	+9%	△18%

成長分野売上割合 2019年度3Q累計 39%  
2020年度3Q累計 42%

\*:簡易的な方法により集計した売上収益(金額)の増減比を表示

### 3. 財政状態

金額単位: 億円	2019年度末	2020年12月末	増減
	1\$=109円 1€=120円 1元=15.3円	1\$=104円 1€=127円 1元=15.9円	
資産合計	9,778	9,162	△616
売上債権	1,577	1,639	+62
棚卸資産	1,799	1,691	△108
負債合計	4,549	4,359	△190
有利子負債	1,876	1,814	△62
親会社株主持分	5,203	4,779	△424
非支配持分	26	24	△2
親会社株主持分比率	53.2%	52.2%	△1.0%
D/Eレシオ(倍)	0.36	0.38	+0.02
NET有利子負債*	1,452	1,321	△131

\*:NET有利子負債=有利子負債 - 現金及び現金同等物

**固定資産: 2Qに減損損失を計上したことにより減少**  
**棚卸資産: 需要に応じた投入抑制の継続により減少**  
**親会社株主持分: 当期損失影響により利益剰余金が減少**

## 4. 連結キャッシュ・フロー

金額単位: 億円	2019年度 3Q累計	2020年度 3Q累計	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー（営業CF）	574	131	△443
投資活動に関するキャッシュ・フロー（投資CF）	△ 480	55	+535
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	94	186	+92
コア・フリー・キャッシュ・フロー*	93	△ 86	△179

\*: コア・フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動に関するキャッシュ・フロー - 資本的支出

[営業CF] 主に利益減少の影響が大きく、△443億円

[投資CF] 主に固定資産投資の厳選等+265億円、持分法適用会社売却等による収入+257億円

[FCF] 投資の厳選および持分法適用会社売却等による収入により  
前年同期比+92億円の改善



# 日立金属株式会社

## 2020年度第3四半期決算

### [目次]

1. 2020年度第3四半期決算
2. 2020年度第3四半期セグメント別業績
3. 財政状態
4. 連結キャッシュフロー
5. 2020年度業績予想修正

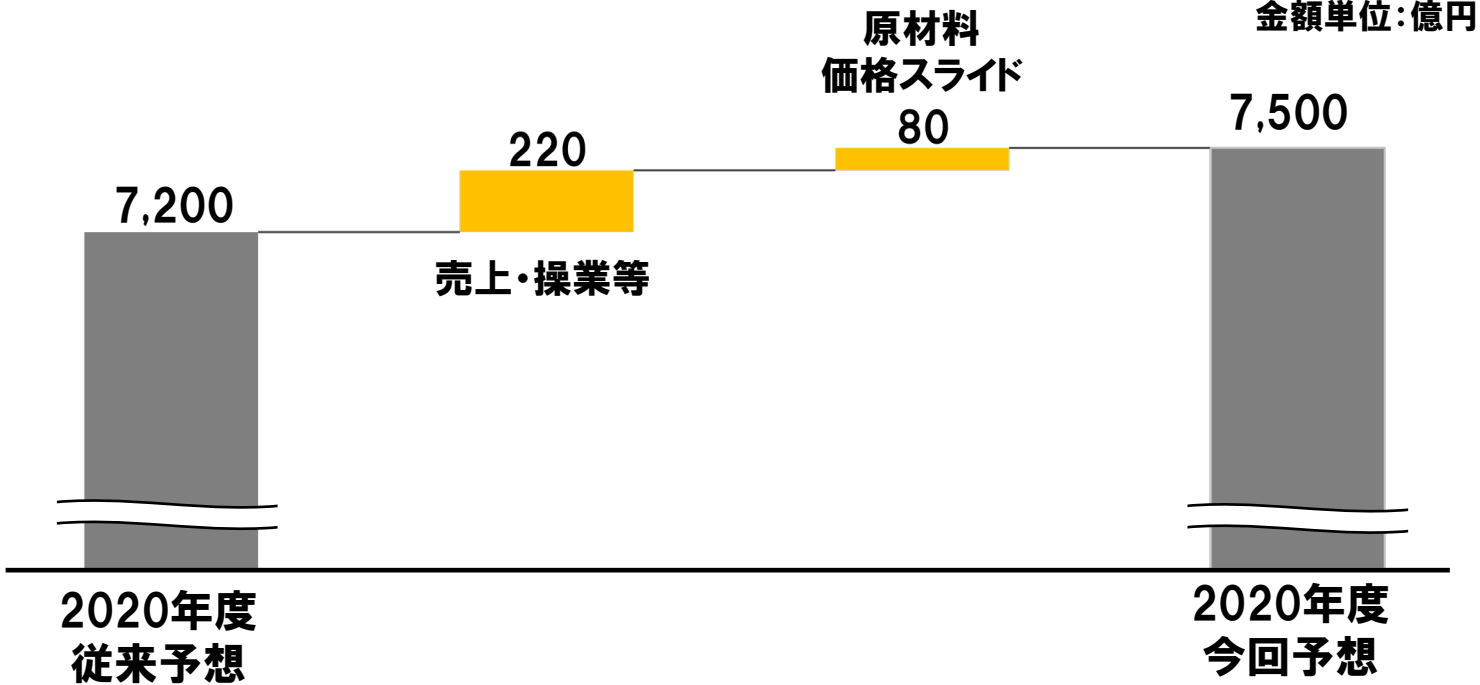
2021年1月28日

# 5-1. 2020年度業績予想修正

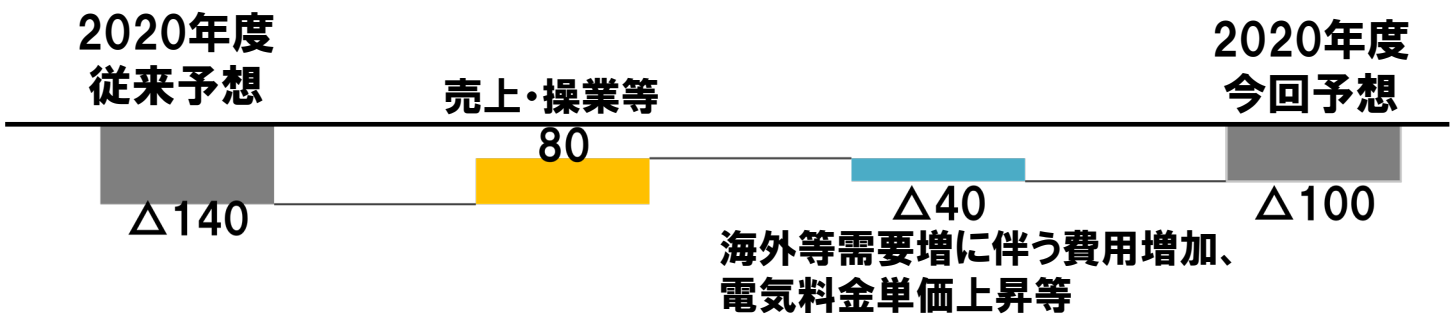
金額単位: 億円 (斜体文字は利益率)	2019年度 実績		2020年度 従来予想 (2020年10月27日公表値)		2020年度 今回予想		従来予想比
		1\$=109円 1€=121円 1元=15.6円		1\$=105円 1€=120円 1元=15.0円		1\$=105円 1€=120円 1元=15.0円	
売上収益		8,814		7,200		7,500	+4%
調整後営業利益	<i>1.6%</i>	144	<i>△1.9%</i>	△140	<i>△1.3%</i>	△100	+40
減損		△492		△246		△250	△4
構造改革他		△58		△174		△220	△46
税引前当期利益		△406		△560		△570	△10
法人税等		30		100		110	+10
親会社株主に帰属する当期利益		△376		△460		△460	0

# 5-2. 業績予想の修正要因

## 〔売上収益〕



## 〔調整後営業利益〕



# 5-3. セグメント別業績予想

金額単位：億円 (斜体文字は利益率)		2019年度 実績	2020年度 従来予想 <small>(2020年10月27日公表値)</small>	2020年度 今回予想	従来予想比
金属材料	売上収益	2,506	2,080	2,140	+3%
	調整後営業利益	2.2% 55	△1.9% △40	△1.2% △25	+15
	ROIC <sup>*2</sup>	1.9%	—	—	—
	売上収益	2,997	2,260	2,440	+8%
	調整後営業利益	△0.3% △9	△6.0% △135	△4.9% △120	+15
	ROIC <sup>*2</sup>	—	—	—	—
小計 <sup>*1</sup>	売上収益	5,503	4,340	4,580	+6%
	調整後営業利益	0.8% 46	△4.0% △175	△3.2% △145	+30
	ROIC <sup>*2</sup>	0.8%	—	—	—
機能部材	売上収益	1,168	1,020	1,040	+2%
	調整後営業利益	1.2% 14	1.0% 10	1.0% 10	0
	ROIC <sup>*2</sup>	0.9%	0.6%	0.7%	—
	売上収益	2,133	1,840	1,870	+2%
	調整後営業利益	3.1% 67	1.4% 25	1.9% 35	+10
	ROIC <sup>*2</sup>	5.0%	2.1%	2.8%	—
小計 <sup>*1</sup>	売上収益	3,301	2,860	2,910	+2%
	調整後営業利益	2.5% 81	1.2% 35	1.5% 45	+10
	ROIC <sup>*2</sup>	2.5%	1.3%	1.6%	—
その他・調整額	売上収益	10	0	10	—
	調整後営業利益	17	0	0	0
合計	売上収益	8,814	7,200	7,500	+4%
	調整後営業利益	1.6% 144	△1.9% △140	△1.3% △100	+40
	ROIC <sup>*3</sup>	1.7%	—	—	—

\*1 セグメント間相殺前の単純合計値

\*2 セグメント別ROIC(投下資本利益率) = {調整後営業利益×(1-税率30%)+持分法投資損益} ÷ (期首期末平均運転資金+期首期末平均固定資産)

\*3 ROIC(投下資本利益率) = {調整後営業利益×(1-税率25%)+持分法投資損益} ÷ (期首期末平均有利子負債+期首期末平均資本)

金額単位: 億円	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2020年度	2020年度	2020年度	2020年度	2020年度	2020年度
	1S=108円 1E=119円 1Y=16.1円	1S=111円 1E=130円 1Y=16.8円	1S=111円 1E=128円 1Y=16.5円	1Q(4-6月) 1S=110円 1E=123円 1Y=16.1円	2Q(7-9月) 1S=107円 1E=119円 1Y=15.3円	3Q(10-12月) 1S=109円 1E=120円 1Y=15.5円	3Q累計 1S=109円 1E=121円 1Y=15.6円	4Q(1-3月) 1S=109円 1E=120円 1Y=15.6円	2019年度 1S=109円 1E=121円 1Y=15.6円	2020年度 1Q(4-6月) 1S=108円 1E=118円 1Y=15.2円	2020年度 2Q(7-9月) 1S=106円 1E=124円 1Y=15.4円	2020年度 3Q(10-12月) 1S=105円 1E=125円 1Y=15.8円	2020年度 3Q累計 1S=106円 1E=122円 1Y=15.4円	2020年度 10/27公表予想 1S=105円 1E=120円 1Y=15.0円	2020年度 1/28公表予想 1S=105円 1E=120円 1Y=15.0円
売上収益	9,105	9,883	10,234	2,340	2,229	2,141	6,710	2,104	8,814	1,548	1,860	2,006	5,414	7,200	7,500
調整後営業利益*1	660	651	514	55	4	59	118	26	144	△73	△51	38	△86	△140	△100
調整後営業利益率	7.2%	6.6%	5.0%	2.4%	0.2%	2.8%	1.8%	1.2%	1.6%	△4.7%	△2.7%	1.9%	△1.6%	△1.9%	△1.3%
その他の収益	141	54	107	9	9	8	26	60	86	31	12	13	56	-	-
その他の費用	△118	△242	△197	△12	△441	△38	△491	△130	△621	△22	△283	△45	△350	-	-
IFRS営業利益	683	463	424	52	△428	29	△347	△44	△391	△64	△322	7	△379	△520	△560
EBIT	685	489	453	51	△426	35	△340	△44	△384	△67	△321	5	△383	△540	△560
EBITDA	1,115	950	962	191	△284	170	77	91	168	66	△189	124	1	△30	△60
税引前当期(四半期)利益	660	470	430	45	△432	30	△357	△49	△406	△71	△324	1	△394	△560	△570
親会社株主に帰属する 当期(四半期)利益	506	422	314	32	△442	21	△389	13	△376	△33	△299	△5	△337	△460	△460
設備投資額	638	918	954	116	136	146	398	132	530	72	74	52	198	330	320
減価償却費	430	461	509	139	142	135	416	136	552	133	132	119	384	510	500
研究開発費	180	177	186	40	42	40	122	37	159	35	38	35	108	160	150
売上債権	1,756	2,076	1,953	1,967	1,886	1,835	1,835	1,577	1,577	1,411	1,575	1,639	1,639	-	-
棚卸資産	1,536	1,902	2,148	2,111	1,926	1,929	1,929	1,799	1,799	1,835	1,671	1,691	1,691	-	-
有利子負債	1,945	1,608	2,021	2,390	2,270	2,281	2,281	1,876	1,876	2,151	2,126	1,814	1,814	1,670	1,740
フリー・キャッシュ・フロー	535	△360	△297	△122	163	53	94	401	495	49	17	120	186	310	310
ROIC*2	7.0%	5.8%	5.3%	-	-	-	-	-	1.7%	-	-	-	-	-	-
ROE*3	9.8%	7.7%	5.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ROA*4	4.9%	4.0%	2.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CCC*5(日)	71.1	82.7	90.7	-	-	-	-	-	87.1	-	-	-	-	93.6	93.4
D/Eレシオ(倍)	0.36	0.29	0.34	0.42	0.43	0.43	0.43	0.36	0.36	0.42	0.44	0.38	0.38	0.36	0.38
海外売上比率	56%	56%	56%	55%	54%	53%	54%	54%	54%	49%	57%	56%	54%	54%	55%
人員(人)	28,754	30,390	30,304	30,354	30,201	30,016	30,016	29,805	29,805	29,542	29,025	28,730	28,730	29,000	29,000
基本的1株当たり 当期(四半期)利益(円)	118.32	98.72	73.37	7.58	△103.45	4.81	△91.06	3.01	△88.05	△7.81	△69.86	△1.19	△78.86	△107.59	△107.59
1株当たり配当金(円)	26.0	26.0	34.0	-	13.0	-	13.0	13.0	26.0	-	0.0	-	0.0	-	-
1株当たり 親会社株主持分(円)	1,254.9	1,316.1	1,375.2	1,345.9	1,238.3	1,244.0	1,244.0	1,216.9	1,216.9	1,195.1	1,119.9	1,117.6	1,117.6	1,075.3	1,083.2

\*1 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

\*2 [2017年度まで] ROIC(投下資本利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均親会社株主持分)

[2018年度より] ROIC(投下資本利益率) = [調整後営業利益 × (1 - 税率25%) + 持分法投資損益] ÷ (期首期末平均有利子負債 + 期首期末平均資本)

\*3 ROE(親会社株主持分当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均親会社株主持分 × 100

\*4 ROA(資産合計当期利益率) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 期首期末平均資産合計 × 100

\*5 CCC(運転資金手持日数) = 運転資金 [売上債権 + 棚卸資産 - 買入債務] ÷ 1日平均売上収益

## 主要製品 重量動向

2019年度1Qを100とした場合の指数

製品	2018年度				2019年度				2020年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q 予想	
特殊鋼製品	工具鋼	126	124	109	109	100	103	101	84	66	67	68	80
	CVTベルト材	101	107	113	101	100	88	96	105	66	85	83	96
	ピストンリング材	112	107	110	105	100	87	101	94	44	46	111	119
	有機EL関連部材	105	92	91	83	100	129	185	131	180	179	245	129
素形材製品	鑄鉄製品 [Waupaca社]	106	100	95	102	100	90	77	87	45	82	79	79
	鑄鉄製品 [その他]	99	95	103	95	100	92	94	87	43	73	85	85
	耐熱鑄造部品 ハーキュナイト®	160	140	131	114	100	123	117	120	71	110	141	147
磁性材料 ・ パワー エレクトロニクス	希土類磁石	110	110	103	96	100	95	90	86	64	75	88	95
	フェライト磁石	115	112	108	105	100	98	98	101	61	77	101	99
	アモルファス金属材料 Metglas®	115	100	96	104	100	84	78	63	51	63	76	71
電線材料	電装部品*	101	110	115	99	100	98	97	86	52	86	106	98

\* 電装部品は、簡易的な方法により集計した売上収益(為替影響を除外した金額)の指数

# (参考) マーケット分野別事業構造(2020年10月～)

## ■ 事業ポートフォリオ

事業本部	事業セグメント	産業インフラ	自動車	エレクトロニクス
金属材料	特殊鋼製品	タービンケース 工具鋼	特殊鋼 CVTベルト材	クラッド材 リードフレーム材
	素形材製品	ロール 圧延用ロール	自動車鋳物 鋳鉄製品 耐熱鋳造部品[ハーキュナイト®]	
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	ネオジウム磁石 [NEOMAX®] アモルファス金属 [Metglas®]	磁性材料 パワーエレクトロニクス	フェライト磁石 [NMF®] 窒化ケイ素基板
	電線材料	鉄道車両用電線 FA・ロボット用ケーブル	電線 自動車部品	電動パーキングブレーキ用ハーネス

# (参考) 日立金属の事業構造(2020年10月～)

## ■ 日立金属の事業構造

事業本部	事業セグメント	事業部門	主要製品
金属材料	特殊鋼製品	特殊鋼	工具鋼、自動車関連材料、剃刃材および刃物材、精密鋳造品、航空機・エネルギー関連材料、ディスプレイ関連材料、半導体等パッケージ材料、電池用材料
		ロール	各種圧延用ロール、射出成形機用部品、構造用セラミックス部品、鉄骨構造部品
	素形材製品	自動車鋳物	ダクタイル鋳鉄製品[HNM <sup>®</sup> ]、輸送機向け鋳鉄製品、排気系耐熱鋳造部品[ハーキュナイト <sup>®</sup> ]、アルミニウム部品
		配管機器	設備配管機器(∪ <sup>®</sup> 印各種管継手・各種バルブ、ステンレスおよびプラスチック配管機器、冷水供給機器、精密流体制御機器、密閉式膨張タンク)
機能部材	磁性材料 ・ パワーエレクトロニクス	磁性材料	希土類磁石[NEOMAX <sup>®</sup> ]、フェライト磁石、その他各種磁石およびその応用品
		パワーエレクトロニクス	軟磁性材料(アモルファス金属材料[Metglas <sup>®</sup> ]、ナノ結晶軟磁性材料[ファインメット <sup>®</sup> ]、ソフトフェライト)およびその応用品、セラミックス製品
	電線材料	電線	産業用電線、機器用電線、電機材料、ケーブル加工品、工業用ゴム
		自動車部品	自動車用電装部品、ブレーキホース

当社の業績は事業セグメント区分により開示しております。



本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となる主なものは次のとおりです。

- 製品需要及び市場環境等に係るリスク
- 原材料等の調達に係るリスク
- 為替レートの変動に係るリスク
- 海外への事業展開に係るリスク
- 有形固定資産やのれん等の固定資産の減損損失に係るリスク
- M&Aに係るリスク
- 事業再編等に係るリスク
- 製品の品質に係るリスク
- 資金調達に係るリスク
- 人材確保に係るリスク
- 親会社との関係に係るリスク
- 知的所有権に係るリスク
- 競争優位性及び新技術・新製品の開発・事業化に係るリスク
- 環境規制等に係るリスク
- 法令・公的規制に係るリスク
- 地震、その他自然災害等に係るリスク
- 情報セキュリティに係るリスク
- 退職給付債務に係るリスク